

私は

地域の人とのつながりが好き!

行政事務

県北地方振興局
企画商工部 市町村支援課

平成28年度採用

わたしを表すKEY WORD

#アウトドアレジャー

福島県の豊かな自然を活かしたアウトドアレジャーが大好きです!伊達市のコテージを貸し切ってバーベキューをしたり、冬にはスキー場に行ったり満喫しています。



#料理修業中

お休みの日に、よく夫とドライブしながら道の駅に行きます。旬の野菜や話題の地元産調味料など試しながら、料理を作ることにハマっています。

#お散歩

#選挙

#アカベラサークル



[職歴]

H28～ 農林水産部 農林総務課
H30～ 福島県立医科大学 総務課

R3～ 県北地方振興局
企画商工部 市町村支援課

福島でがんばる人を支え、応援できる仕事

県北地方振興局では、選挙に関する事務を主に担当しています。選挙に立候補するための手続きを行ったり、選挙に関するお金の支出をしたりしています。選挙は、私たちの代表者を決める大切なものなので、公正を心がけ、緊張感を持って取り組んでいます。このほか、庁舎管理として工事の発注をしたり、復興イベントの運営をしたり、色々な業務を行っています。

県職員を目指した理由

私は、高校2年生の時に東日本大震災を経験しました。震災当時、故郷の福島のために何もできなかった自分にモヤモヤを抱えながら、迎えた就職活動。福島でがんばっている人たちと一緒に、私も福島での暮らしを守る仕事がしたいと考え、志望しました。



とある一日のスケジュール

8:30	メールチェック
8:45	部内全体打合せ
9:30	選挙収支報告書の受領 ・審査
10:30	庁舎修繕の発注準備
12:00	昼休み

13:00	移動
13:30	復興イベント打合せ
15:00	帰庁 打合せ記録の作成
17:00	メールチェック
17:15	終業

今までの県職員の業務の中で、印象に残った経験

現在担当している、復興イベントの実施業務です。私は今まで、総務や経理の業務を担当することが多く、イベント運営は初めての経験です。イベントの趣旨をどう伝えるか、どう参加者を集めるか、そして協力してくれる皆さんの「思い」を、限られた時間・予算の中で実現するため、先輩職員のアドバイスをもらいながら、日々試行錯誤しています。



↑復興イベントの打合せ

福島県職員として実現したいこと、目標としていること

→ 選挙の街頭啓発活動



福島県が抱える課題は、「震災からの復興」だけではありません。それぞれの分野で抱える課題を直接見て、感じて、考える。いつでも、行政の立場から自分にできることを模索し、頑張れる職員になりたいです。また、仕事は1人ではできず、チームで行うことが重要だと日々感じています。仕事に誠実に向き合い、コミュニケーションを大切にし、信頼される職員になりたいです。

受験者へメッセージ

県民の皆様の暮らしを守り、笑顔を支えることができるのは、県職員ならではの大きなやりがいだと思います。地域のために「何か」したいと感じている方が、県職員を目指してくれたらとても嬉しいです。